

013 ~

愛南のびやびやかつお
食べてみて

愛南の魅力が満載 ～愛南びやびや祭り2

南レクロッジ周辺で、愛南町恒例の初夏の祭典「愛南びやびや祭り2013」が今年も盛大に開催されました。

「びやびや」とは、「新鮮な」、「とれたて」を意味する愛南町の浜言葉です。びやびや祭りでは、その言葉どおり、前日水揚げされたばかりの新鮮なカツオやもぎたての愛南ゴールド(河内晩柑)など本町自慢の特産品が数多く販売され、会場は、夏の到来を感じさせる日差しの下、愛南町の旬の味覚を求めて訪れた大勢の買物客で賑わいました。

愛南町の魅力を凝縮した熱く、楽しく、そしておいしい一日を写真で振り返りました。



大盛況

特設ステージではオープニングセレモニーが行われ、特大クラッカーでびやびや祭りの幕が切って落とされました。

その後行われた恒例の餅まきも、大いに盛り上がりました。

この日来場された皆様には、愛南町の旬の味覚や人情味あふれる豊かな風土を十分味わっていただけたのではないのでしょうか。



カツオをゲット

お父さんが料理人という大塚空くん(4歳、宇和島市)は購入したカツオを手、「はやく刺身を食べたい」と夕食のごちそうが待ちきれない様子で話してくれました。



わら焼きのタタキは最高です

愛南漁協は、会場でのわら焼きのカツオのタタキを作って販売しました。カツオの刺身やタタキの販売ブースには、できたての味を買い求めようと、長い行列ができました。



山の幸もとれたて搾りたて

日本一の生産量を誇る愛南ゴールドも大人気。福浦小学校の児童14人も手伝った愛南ゴールドの生搾り体験コーナーでは、多くの方に、その爽やかなのどごしを楽しんでいただきました。



大迫カ クロマグロ解体ショー

愛南町沖では、クロマグロが養殖されています。最近では、愛南町のイベントにおいて目玉企画になりつつあるクロマグロの解体ショー。この日は、重さ約60kgのクロマグロが大勢の見物客の前で解体されました。





マニマニジャーも満喫

びやびや祭り第2会場の御荘湾では、カヌー&バナナボート体験が行われました。多くの親子連れが参加し、楽しそうに歓声をあげていました。



カツオだけではありません

特産品販売ブースでは、町内30業者がカツオの刺身やタタキのほか、媛っこ地鶏のやきとり、じゃこカツ、ヒオウギ貝や岩ガキの浜焼き、愛南町ならではの郷土料理などが販売されました。



子どもたちも大はしゃぎ

特設ステージで行われた獣電戦隊キョウリュウジャーショーや愛媛大学生の企画によるウルトラクイズ「ぎょショック」もびやびや祭りを盛り上げました。子どもたちにとっても楽しい時間となったのではないのでしょうか。



完売

この日、愛南漁協が用意したカツオは4.2トン(約3,000匹)。一本売りのほか、カツオの刺身やタタキなどに調理されて提供されましたが、午後2時頃には、ほぼ完売となりました。



来年もぜひ「愛南びやびや祭り」にお越しください。